

## 一橋陸上競技倶楽部理事会議事録

日時 : 2020年7月20日(月) 18:00~19:30

場所 : WEB ミーティング

出席者(敬称略):

(理事会) 西、岩瀬、大鳥羽、井田、深澤、日渡、西脇、中村(英)、松元(議事録作成): 建部監事

(学 生) 清崎主将、寺田主務

### 会長挨拶

最近では松永先輩、陶山先輩と訃報が相次いだ。ご冥福をお祈りしたい。

本来は3月に理事の皆様にご挨拶すべきところだったが、コロナで出来なかった。実際に集まるのは難しい状況なので、それならばWEBでということで今回の開催となった。現役はどのようにしているかOBは皆心配しているところであるし、現役あつてのOB会なので、現役にも参加頂いて現状を聞きたいと思っている。

### 1. 報告事項

#### ① 学生の活動状況(練習等はどうしているか)

清崎主将、寺田主務から報告。3月頃から集合練習は禁止、パートとしても練習していない。グラウンドも使えていない。少人数で集まることも控え、個人で練習し、状況だけはシェアするようにしている。

部活動に関する今後の方針は、7月15日に大学で議論がされる予定だった。結論には至らなかったらしい。連絡はきていない。次回は8月4日に再び討議されるようだ。

陸上部の部室も施錠されている。

理事から補足: 東大でも状況は同じで学生は構内に一切入れない。一橋では、7月15日に、秋・冬も授業はすべてオンラインと決まった。部活に関する方針はまだ決まっていない。

#### ② 対校戦等の状況

清崎主将、寺田主務から報告。東大戦は中止となった。代替措置として、8月29日、30日に、東大、一橋でそれぞれに記録会を行い、その記録を集めるということを計画している。審判も感染の危険があるので、それぞれの大学内でまかなう考えだ。とはいえ、そのような形でも大学が認めない可能性は高い。そもそも、大学は記録会を開催することの申

請も受け付けていない。

27 大学戦は、今のところ、9 月 22～24 日で開催予定となっている。

名大戦は 10 月 24 日又は 10 月 31 日を候補日に準備している。今回は一橋の当番。国立グランドが使用できないことも想定し、八王子、町田も検討している。

箱根予選会は 10 月 17 日が候補日。

③ 新入生の入部状況

清崎主将、寺田主務から報告。部活動が全面禁止なので、正式には「入部」ということがない。SNS で勧誘を試み、5 名が入部の意思表示をしている。

④ 会費徴収状況

昨年より出足が遅い。詳細は資料に記載の通り。

## 2. 検討事項

① OB・OG訪問

コロナの感染状況を考慮し、今年はOB・OG訪問を休止することとする。代替措置としてWEBで現役がOBに現状を説明する場を設けるという提案があり、具体的な方法等を検討することとなった。

OB・OG戦はもう少し様子を見てから検討する。

② 本年3月卒業生に対する倶楽部入会勧奨の件

卒業時の懇親会及びその場での入会勧誘ができなかったため、今年3月の卒業生に対して入会案内と入会申込書を送ることとする。

③ 70歳超会員からの会費免除申請の件

70歳超の会員1名から会費免除の申し出があった。会費規則第2条3項「満70才（12月31日時点）を超えた会員で本人の申し出があった場合は、理事会の議を経て会費を免除することが出来る」の規定に基づき、会費免除が承認された。

④ 会費納入方法として、如水会カード「アニュアルギフト」の導入（次年度以降）

如水会カード引落しによる定期寄付プログラム「アニュアルギフト」が平成30年9月から開始されている。本制度には税務上のメリットがあり、会員の負担軽減と寄付金額増加の効果が期待できるので、来期以降、これを導入してはどうかという提案があった。一方、

アニュアルギフトによる寄付金は倶楽部運営費等には費消できず、使途は限定されるという点などを更に調査・検討することとなった。

### 3. その他

- 創立 100 周年事業については、具体的にはこれからだが、理事の全面協力をお願いしたいとの発言があった。
- 退任を考えている理事もいる、新しい理事を選んで若返りを図っていくべきでは、という意見があった。
- 現役に対し、コロナの影響で経済的に困っている等の問題はないか、との問いかけがあった。
- 陶山前理事のご逝去に伴い、新たに昭和 55 年度の年度幹事を依頼することとなった。(補記：その後、鈴木政士氏に同年度の年度幹事を依頼し、受諾頂いた。)

以上

出席理事にメールで回付し内容の確認をした。